

## 1 基本方針

- 一人一人の生徒が安心して学び、自らの成長を実感するとともに、豊かなかかわりをおしてウェルビーイングの向上を図る。
- コミュニティ・スクールを基盤に、社会や多様な人たちとつながり、地域に愛着をもつ生徒を育てる地域とともにある学校づくりを推進する。

## 2 教育目標・重点目標

### 『たくましく生きる生徒』

- ・自分で考えて行動しよう
- ・認め合い支え合い高め合おう



## 3 スクールポリシー

### 『力の東新』



## 4 目指す生徒の姿＝「東新力」のある生徒

- 主体的に考え、自己決定し、進んで行動できる生徒（決定力）
- 多様な他者と協働的に課題や問題の解決に粘り強く取り組む生徒（克服力）
- 自他の行動を振り返り、自らの成長につなげ、学び続ける生徒（改善力）

## 5 目指す教師の姿

- 生徒のよさを積極的に認め、生徒の成長をともに喜ぶことができる教師
- 生徒の困り感に寄り添い、課題解決のため支え励まし続ける教師
- 教育公務員としての自覚をもち、教師としての専門性を高めようと学び続ける教師
- 「チーム東新」の一員として同僚性をもち、自らの働き方をマネジメントし、困ったときに弱音を吐ける教師集団

## 6 指導の重点

- 個別最適な学びと協働的な学びの一体的充実
- 未来を切り開く資質・能力を確実に育成するためのカリキュラムマネジメントの工夫
- 豊かな人間性と社会性を育成する生徒指導の組織的対応の推進
- 生徒のよさを積極的に認め、多面的な理解の推進
- 地域、家庭と連携、協働し、生徒の成長を促す取組の推進

- ICT 機器を活用し、主体的・対話的で深い学びのある授業づくりと個への支援を推進する。
- 授業研究をとおして、主体的・対話的で深い学びに至る指導方法を改善し、学力の向上を図る。
- 「振り返り」をとおして、生徒自身が課題に気づき、考え、改善を図る場面を設定し、仲間との協働をとおして自治的な力を育成する。
- 社会や多様な人たちとつながった教科、総合的な学習を充実させ、見方考え方を広げ、深める。
- 1、2年生にグループ担任制を導入し、教職員間の緊密な情報共有と学年部、生徒指導部、管理職等による組織的対応を推進する。
- 生徒とのよりよい関係を築き、相談活動をとおして生徒の困り感を把握し、一人一人の可能性を伸ばすよう支援していく。
- タイムリーなメール、たよりによる情報発信を行い、家庭、地域との情報共有、信頼関係を醸成する。

## 7 東新力（目指す資質・能力）の育成のために

	確かな学力	豊かな人間性	地域や社会への貢献
<b>決定力</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習の個性化</li> <li>・指導の個性化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒主体の教育活動の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域に貢献できる活動の設定</li> </ul>
<b>克服力</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・協働的な学び</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トライ&amp;エラーができる教育実践、支持的風土の醸成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多様な他者とかかわり合える教育活動の実践</li> </ul>
<b>改善力</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単元・授業ごとの振り返りの充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「キャリアパスポート」、「キャリアノート」「より明日」の活用を軸とした振り返り活動の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・決定－克服－改善サイクルの運用</li> </ul>



学習指導要領



第4期教育振興基本計画



新潟市教育振興基本計画～学びのコンパス

